

地域・青少年・支援機関をつなぐ

参加者募集

ユースコーディネーター養成研修

ー見守り・「居場所づくり」から一歩先へー


◆12月5日(木)~1月23日(木) 全4回、部分参加可 ◆会場:横浜市青少年育成センター(関内駅下車)

- いつもお腹をすかせているみたい
- 遅い時間に出歩いている姿をよく見かける
- 家が大変な様子を耳にして、心配だ…
- 最近洗濯されてないものを着ている…

青少年が何気なく発している“サイン”。気づいても支援機関や学校へ連絡することや、自分たちだけでできるのかという不安、青少年との関係性が壊れてしまうのではないかと、ためらいがあるという声を多く聞きます。

青少年が抱える困難さは複雑になり、課題が『顕在化』する前の支援が大きく求められています。彼らが抱える課題に気づき・受け止め、必要な支援について理解し、“地域と機関・青少年”をつなげる人材を増やすことを目的に、考え・学ぶ研修です。

1 日時・内容 (全4回 ※部分参加可能)

1	<p>12月5日(木) 9:30~11:45</p> <p>■子どもを理解する、子どもを支える機関や仕組みを知る 導入講義「子どもたちを取り巻く課題とリスク ー気づき・支え・つなぐ」 〈内容〉・子どもの心の育ち、成長を阻害するリスクを知る ・地域の支援・相談機関、 ・青少年に関わる相談機関の機能・つなぎ方を知る 等 【講師】横浜市青少年相談センター所長 守田 洋氏</p>	
2	<p>12月19日(木) 9:30~11:45</p> <p>■子どもたちの困難を支える支援機関を知る・つなぐ 「虐待・非行、子どもたちのサイン ー児童相談所の仕組みと地域の役割」 〈内容〉・虐待について、サイン(気づき) ・非行傾向の子どもたち ・児童相談所について(相談・通報のその後) ・地域の役割(子ども・家族に向き合う) 等 【講師】横浜市中央児童相談所 虐待対応・地域連携課担当係長 吉沢賢治氏</p>	
3	<p>平成26年 1月9日(木) 9:30~11:45</p> <p>■学校での支援を知る・つなぐ 「子どもの成長を育む“生活圏(せいかつけん)”のあり方 ー学校とともに考える」 〈内容〉・リスクを持つ子どもたちへの学校のかかわり ・子どもから見た地域の大人への期待 ・学校と地域との連携 等 【講師】横浜市教育委員会人権教育・児童生徒課 主任指導主事 宮生和郎氏</p>	
4	<p>1月23日(木) 9:30~11:45</p> <p>■課題のある子どもと家庭、地域同士をつなぐ 「子どもの貧困と地域の役割 ー地域が今日からできること」 〈内容〉・子どもの貧困と家族 ・子どもの自己決定を支える ・地域がサポートできること、地域を巻き込む 【講師】NPO 法人ワーカーズわくわく 理事長 中野しずよ氏</p>	

2 対象/定員：施設や活動等において、青少年(主に小中学生)と関わりがある方等 30人(回)

3 参加費：1,500円(4回、資料代) ※部分参加は1回500円

→会場、申込み方法等は裏面へ

4 会場：横浜市青少年育成センター

(中区住吉町4-42-1 関内ホールB2F)

◆交通：JR/地下鉄「関内」駅、
みなとみらい線「馬車道」駅 徒歩5分



5 申込み方法：電話/FAX/Eメールで

「氏名」「所属等」「連絡先」「参加回」をお知らせください。

11月7日(木)～先着順。

6 申込み・問い合わせ：横浜市青少年育成センター（公益財団法人よこはまユース）

【TEL】664-6251 【FAX】664-6254 【Eメール】 ikusei@yokohama-youth.jp

※電話での受付時間：月～土 10:00～20:00 日・祝日 10:00～16:30

※申込みのためいただきました個人情報は、講座開催の目的以外に使用しません



———— FAX申込み書 【045-664-6254】 ————

横浜市青少年育成センター「ユースコーディネーター養成研修」宛

	氏名(フリガナ)	電話	所属・活動等	参加希望回(○をつける)			
				1(12/5)	2(12/19)	3(1/9)	4(1/23)
1							
2							
3							
4							
5							
【通信欄】							